

# 学習支援システム

## 学習支援システムの概要

大阪芸術大学通信教育部では、インターネットを利用した学習支援システムに接続することで、事務室からの各種情報提供をリアルタイムに受信することが可能です。

学習支援システムは、事務室からの連絡事項を確認する〈お知らせ〉、教材購入や学習指導書の閲覧ができる〈リンクメニュー〉、学習進捗の確認、報告課題提出や試験の申請などをおこなう〈学生メニュー〉、E-mail 環境を提供する〈Active ! Mail〉で構成されています〔Active!Mail のアカウントは無償配布します〕。

## 学習支援システムの利用環境

学習支援システムを使用するためには、下記のコンピュータ、アプリケーションソフト、インターネットアクセス回線などが必要になります。

(2023年2月現在)

条件項目	内容
OS※1	Microsoft Windows Vista / Windows 7 / Windows 8 / Windows 10 ※JIS2004の新規追加文字は使用できません
WEBブラウザ	Microsoft Internet Explorer 6 SP1以降(7, 8は非タブモード対応) Firefox 最新バージョンを推奨※2 Safari 最新バージョンを推奨※2※3 Chrome 最新バージョンを推奨※2 Microsoft Edge 最新バージョンを推奨※2

Microsoft、Windows は、米国マイクロソフトコーポレーションの米国及びその他の国における登録商標です。Mac OS、Macintosh、Quick Time は、米国アップルコンピュータ社の商標です。

※1 大学事務室では、MAC OSの動作確認を行っておりますが、システム開発メーカーでは動作保証対象外です。動作に問題がある場合は、WindowsOS上記のパソコンをご使用ください。

※2 大学事務室では、Firefox、Safari、Chrome、Microsoft Edgeの動作確認をおこなっておりますが、システム開発メーカーでは動作保証外です。万が一、動作に問題がある場合は Internet Explorer をご使用ください。

次ページで Internet Explore の使い方について記載しています。

### 《インターネット回線》

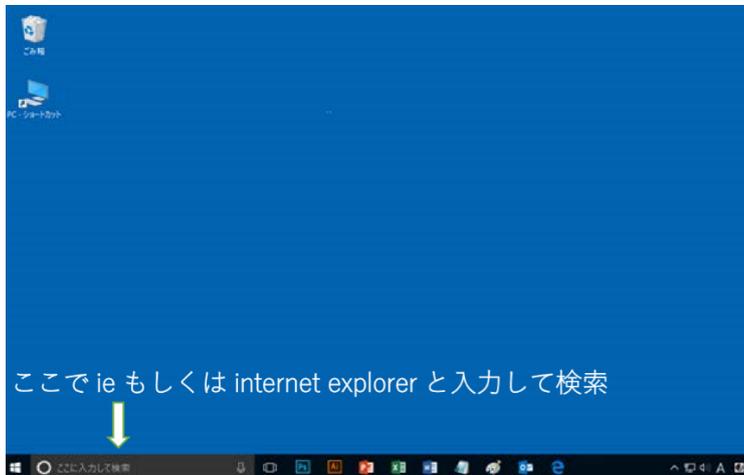
・1Mbps 以上の通信速度を持つアクセス回線を推奨

【注意】一部の接続環境(CATV・社内 LAN 等)では、WEB ページの閲覧において、プロキシサーバー等を利用する場合があります。

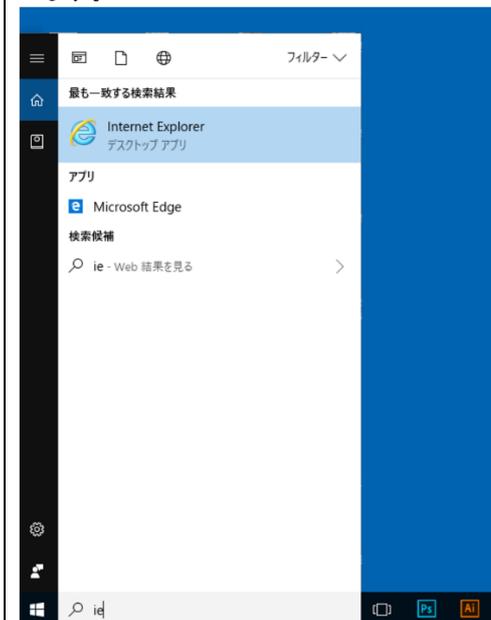
※本学では、本人が使用するインターネット回線の問題によるサービスの不具合、その他の問題については一切責任を負いません。

## Internet Explorer の使い方

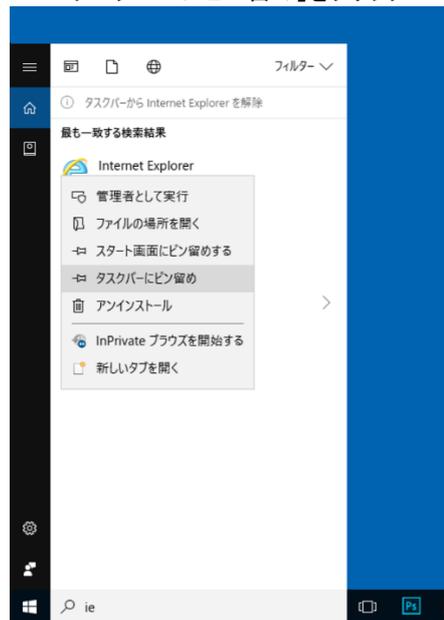
①パソコン画面左下の検索バーに「ie」または「internet explorer」と入力してください。



②「Internet Explorer」をクリックするとブラウザが開きます。



③タスクバーに常時表示させるには「右クリック」→「タスクバーにピン留め」をクリック



④アプリがタスクバーに表示されました。今後はタスクバーより起動できます。

